

平成 29 年 10 月 6 日

各関係機関長 殿

国立大学法人 岡山大学
大学院社会文化科学研究科長
田中 共子
(公 印 省 略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本研究科では、下記の要領にて教員を募集いたします。つきましては、関係者にご周知いただきたく、よろしく願い申し上げます。

記

1. 採用職種 専任講師
2. 採用人員 1 名
3. 所 属 社会文化科学研究科 社会文化学専攻 文化共生学講座
4. 専門研究分野 日本近世史
5. 担当予定科目 大学院および文学部における日本史関係の専門教育科目、教養教育科目等
6. 応募資格等 (1) 博士の学位を有する者、またはそれと同等以上の能力を有すると認められる者
(2) 採用予定日に着任可能で赴任後は岡山市またはその周辺に居住できる者
(3) 大学院、学部の講義・演習および古文書調査をはじめとする研究指導を担当できる者
(4) グローバルな視野をもちつつ地域史研究に取り組むことのできる者
7. 応募期限 平成 30 年 1 月 10 日 (水) 必着
8. 採用予定年月日 平成 30 年 10 月 1 日
9. 応募書類 (1) 履歴書 (様式自由)
(2) 研究業績書 (共著等については、共著者の氏名、本人の分担等を明記する。業績が 4 点以上ある場合は、主要業績 3 点に○印を付すこと)
(3) 主要研究業績のコピー (論文 3 点以内。本・抜刷の現物は不可)
(4) 古文書調査の実績 (調査対象や調査期間、本人の役割など調査の概要をわかりやすくまとめる)
(5) 着任後の教育・研究・社会貢献に関する抱負 (2000 字程度)
(6) 日本近世史研究がグローバル社会にはたす普遍的意義についてまとめたもの (2000 字程度)
* 以上の書類各 1 部を A 4 判用紙に片面印刷し、ホチキスなどを使わずにクリップで留めること。
10. 応募書類送付先 〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1
岡山大学大学院 社会文化科学研究科等 庶務グループ
(封筒の表に「日本史担当教員応募書類」と朱書のうえ、書留便にて送付のこと)
11. 問い合わせ先 岡山大学大学院 社会文化科学研究科 今津勝紀
(電話 086-251-7408 (直) kimazu@cc.okayama-u.ac.jp)
12. その他 (1) 必要に応じて面接等をおこなうことがあります。旅費・宿泊費等の諸経費は応募者に負担をお願いします。
(2) 応募書類は返却しません。なお、履歴書等個人情報に属する情報は、今回の選考にのみ使用します。

- (3) 選考の進捗状態に応じて、提出書類の追加をお願いする場合があります。
- (4) 必須の要件ではありませんが、海外における教育・研究経験、留学経験のある方を望みます。
- (5) 必須の要件ではありませんが、外国語による授業のできる方を望みます。
- (6) 岡山大学では男女共同参画を推進し、女性教員をサポートしています。女性の積極的な応募を歓迎します。
- (7) 将来、大学の機能強化を目的とした配置換えもありうることをご承知おきください。
- (8) 給与は年俸制が適用されます。詳細については次の URL をご参照ください。

「国立大学法人岡山大学職員就業規則」

https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/soumu-pdf/shokisoku/21H16kisoku10.pdf

「国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則」

https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/soumu-pdf/shokisoku/40H26kisoku17.pdf

以上